

# 令和3年受験 1級建築士学科合格必勝コース(学科対策講座) 日程表

## ■必修項目習得講座【通学映像&e講義】随時視聴可

重要な基礎知識を習得し、学習の基礎体力を養成する。

特に理解を要する項目を中心に原理・原則、実際の手順・手続き、イメージ、現象、理由の理解にポイントを置いた学習を行う。

単位	回数・時間	計38回 46時間	内容
1	7回	6時間	学科Ⅰ(計画) ①序/職業倫理・設計手法 ②居住施設(独立住宅) ③居住施設(集合住宅) ④社会教育施設(コミュニティ施設) ⑤商業施設(事務所建築) ⑥細部計画(人間工学・共用施設) ⑦細部計画(ユニバーサルデザイン)
2	12回	14時間	学科Ⅱ(環境・設備) ①単位と計算の基礎 ②日照・日射 ③採光・照明 ④色彩 ⑤室内気候と気象 ⑥換気 ⑦熱・結露 ⑧音響 ⑨空調和設備 ⑩給排水・衛生設備設備 ⑪電気設備 ⑫防火・防災設備
3	6回	10時間	学科Ⅲ(法規) ①法令の原則/用語の定義/面積・高さ等の算定方法 ②確認申請/一般構造 ③各種性能関係/防火地域及び準防火地域 ④防火区画/避難施設等/内装制限 ⑤道路/用途地域 ⑥容積率・建蔽率/高さ制限
4	8回	11時間	学科Ⅳ(構造) ①建築構造の基礎知識 ②力 ③反力(1) ④反力(2) ⑤応力(1) ⑥応力(2) ⑦断面と応力度 [付録] 構造力学に役立つ計算の仕方
5	5回	5時間	学科Ⅴ(施工) ①工事の流れ/地盤調査 ②仮設工事/土工事・山留め工事 ③基礎工事/鉄筋工事 ④型枠工事/コンクリート工事 ⑤鉄骨工事/防水工事

## ■建築施工実務講座【通学映像&e講義】随時視聴可 建築現場映像により視覚的にイメージでき、工事の流れ・手順・専門用語を理解しやすくする。

単位	回数・時間	4時間	内容
1	7回	4時間	①鉄骨建物はこうしてできる-工事の流れ- ②土・山留め工事編 ③場所打ちコンクリート杭工事編 ④鉄筋工事編 ⑤型枠工事編 ⑥コンクリート工事編 ⑦家はこうしてできる-木造軸組工法-

## ■必修項目習得講座(厳選)【通学映像&e講義】

各科目の重要な基礎知識を学習する必修項目習得講座の中でも、構造と法規に絞ったなかで、さらに、最も重要な項目を厳選し、確認する。

反力・応力の計算について、基礎的な理解度をテストで確認し、理解不十分であれば、構造力学基本ゼミを受講し、正解できるようにする。

単位	日程(令和2年)4単位 19時間	内容
1	9/19(土) 9/20(日) 9/16(水)	9:30~15:45 ガイダンス「必修項目・基本事項の重要性」/ 構造厳選①:力、反力(1)、反力(2)
2	9/26(土) 9/27(日) 9/23(水)	9:30~15:45 構造厳選②:応力(1)、応力(2) / 構造力学基本テスト
3	10/3(土) 10/4(日) 9/30(水)	9:30~15:45 法規厳選:法令の原則/用語の定義/面積・高さ等の算定方法、容積率・建蔽率/高さ制限
4		16:00~20:00 構造力学基本ゼミ(対象者のみ)※1

※1:構造力学基本ゼミは、構造力学基本テストの結果から、受講の可否を判定します  
構造力学基本ゼミは、教室により実施日・時間帯が異なる場合があります

## ■新傾向対策講座【通学映像&e講義】

実力判定テストにより、必修項目習得講座の内容の習得度合いを確認し、不十分な項目は、必修項目習得講座での確認を進める。

独学では難しい、国の施策や法改正からの出題が予想される新規項目について学習する。

学科強化講座に向けた学習方法を理解し、実施計画を立てる。

単位	日程(令和2年) 5時間	内容
5	10/10(土) 10/11(日) 10/7(水)	9:30~15:45 実力判定テスト / 新傾向対策講座(持続可能な社会と建築技術、最新の法改正等)/ ガイダンス「学科強化講座に向けた学習方法」

## ■学科強化講座【ライブ/通学映像】 学科Ⅱ・Ⅳ・Ⅴ各1回 計3回

差のつきやすい傾向のある学科Ⅱ(環境・設備)・学科Ⅳ(構造)・学科Ⅴ(施工)について、先行して本試験レベルの学習をスタートする。

正しい学習サイクルを早期に形成し、繰り返し学習とテストでの確認により、記憶を定着させていく。

単位	日程(令和2年) 3回 17時間	内容(●講義科目の順番は、教室により異なります。各教室にご確認下さい。)
イン プ ット 期	6 1	10/24(土) 10/25(日) 10/21(水) 9:30~15:45 合格オリエンテーション/ 強化 講義1回目 学科Ⅱ(環境・設備) 給排水・衛生設備/電気設備/昇降機設備/防火・防災設備
	7 2	11/7(土) 11/8(日) 10/28(水) 9:30~15:45 強化 講義2回目 学科Ⅴ(施工) 請負契約/施工計画/工事管理/申請・届出
	8 3	11/14(土) 11/15(日) 11/11(水) 9:30~15:45 強化 講義3回目 学科Ⅳ(構造) 静定梁・静定ラーメン/断面の性質と応力度

●講義科目の順番は、教室により、異なる場合があります。

## ■集中答練講座【通学映像】

本試験形式の予想問題である「ラストスパート問題」にプラスアルファの模擬試験として取り組む。

各科目の解説講義映像を受講する。

単位	日程(令和3年) 5回 7時間	内容
1	5/10(月)	19:00~20:00 ラストスパート問題 学科Ⅰ(計画) 解説
2	5/11(火)	19:00~20:00 ラストスパート問題 学科Ⅱ(環境・設備) 解説
3	5/13(木)	19:00~21:00 ラストスパート問題 学科Ⅲ(法規) 解説
4	5/18(火)	19:00~21:00 ラストスパート問題 学科Ⅳ(構造) 解説
5	5/20(木)	19:00~20:00 ラストスパート問題 学科Ⅴ(施工) 解説

●日程は一例です。日程および講義科目の順番は、教室により、異なる場合があります。

■学科合格必勝コース(学科対策講座)【ライブ/通学映像】

・インプット期:講義 学科 I 3回、学科 II・V 各4回、学科 III 5回、学科 IV 7回 計23回・合格判定テスト・模擬試験2回

本試験レベルに対応するインプット学習を行う。1ヶ月間の繰り返し学習とテストでの確認により記憶を定着させていく。

中間効果測定として、合格判定テストにより、履修範囲の得点力を確認し、不十分であれば、学習方法の修正を図る。

本試験レベルの2回の模擬試験により、早期に弱点を明確にし、学習方法の修正も行い、インプットと知識の定着の効率を向上させる。

・アウトプット期:模擬試験2回・実力テスト 学科 I・II、学科 IV・V 計2回・法規耐久講座1回

模擬試験(3)・総合模擬試験にて全範囲履修した上での得点力を確認。弱点項目を洗い出し、優先して学習することで効率的に得点力を向上させる。

実力テスト2回と法規耐久講座でも科目単位でのアウトプット強化を図る。

単位	日程(令和2・3年)	30回	181時間	内容(●合格判定テスト、模擬試験を除き、講義科目の順番は、教室により異なります。各教室にご確認下さい。)
イン プ ッ ト 期	9	1	11/21(土) 11/22(日) 11/18(水)	9:30~15:45 講義1回目 学科V(施工)1 地盤調査/仮設工事/材料管理/土工事/山留め工事/基礎工事
	10	2	11/28(土) 11/29(日) 11/25(水)	9:30~15:45 講義2回目 学科II(環境・設備)1 日照・日射/採光・照明/色彩
	11	3	12/5(土) 12/6(日) 12/2(水)	9:30~15:45 講義3回目 学科I(計画)1 居住施設/学校教育施設/社会教育施設/建築作品/細部計画(1)
	12	4	12/12(土) 12/13(日) 12/9(水)	9:30~15:45 講義4回目 学科III(法規)1 確認申請/制度規定/構造耐力/建築士法
	13	5	12/19(土) 12/20(日) 12/16(水)	9:30~15:45 講義5回目 学科IV(構造)1 トラス部材の軸方向力/部材の変形/座屈
	14	6	12/26(土) 12/27(日) 12/23(水)	9:30~15:45 講義6回目 学科IV(構造)2 不静定構造物/振動
	15	7	1/9(土) 1/10(日) 1/13(水)	9:30~15:45 講義7回目 学科II(環境・設備)2 換気/熱・結露
	16	8	1/16(土) 1/17(日) 1/20(水)	9:30~15:45 講義8回目 学科V(施工)2 鉄筋工事/型枠工事/コンクリート工事
	17	9	1/23(土) 1/24(日) 1/27(水)	9:30~15:45 講義9回目 学科I(計画)2 建築生産(マネジメント)/建築積算/都市計画/都市作品
	18	10	1/30(土) 1/31(日) 2/3(水)	9:30~15:45 講義10回目 学科III(法規)2 耐火・防火/防火・準防火地域/防火区画等/内装制限
	19	11	2/6(土) 2/7(日) 2/10(水)	9:30~15:45 講義11回目 学科(構造)3 骨組の塑性解析
	20	12	2/13(土) 2/14(日) 2/17(水)	9:30~15:45 合格判定テスト(中間効果測定として、履修範囲の得点力を確認し、不十分であれば、学習方法の修正を図る。)
	21	13	2/20(土) 2/21(日) 2/24(水)	9:30~15:45 講義12回目 学科IV(構造)4 構造設計の基礎
	22	14	2/27(土) 2/28(日) 3/3(水)	9:30~15:45 講義13回目 学科IV(構造)5 鉄骨構造/建築材料/その他の構造等
	23	15	3/6(土) 3/7(日) 3/10(水)	9:30~15:45 講義14回目 学科III(法規)3 道路/用途地域/面積・高さ等の算定方法/容積率・建蔽率/高さ制限
	24	16	3/13(土) 3/14(日) 3/17(水)	9:30~15:45 講義15回目 学科III(法規)4 避難施設等/避難安全検証法/地区計画/建築協定/構造強度
	25	17	3/20(土) 3/21(日) 3/24(水)	8:30~18:30 模擬試験(1) (履修範囲は、満点を目標に9割以上の得点ができるようにする。合格判定テストからの対策の成果がでているかを確認する。弱点分野を明確にし、対策を立てて克服する。)
	26	18	3/27(土) 3/28(日) 3/31(水)	9:30~15:45 講義16回目 学科III(法規)5 一般構造/高齢者障害者等移動等円滑化促進法/都市計画法/消防法
	27	19	4/3(土) 4/4(日) 4/7(水)	9:30~15:45 講義17回目 学科V(施工)3 鉄骨工事/プレキャスト鉄筋コンクリート工事/メーソロジー工事/ALCパネル工事/防水工事/木工事
	28	20	4/10(土) 4/11(日) 4/14(水)	9:30~15:45 講義18回目 学科II(環境・設備)3 室内気候と気象/音響
	29	21	4/17(土) 4/18(日) 4/21(水)	9:30~15:45 講義19回目 学科II(環境・設備)4 空気調和設備/省エネルギー・保全・管理
	30	22	4/24(土) 4/25(日) 4/28(水)	8:30~18:30 模擬試験(2) (履修範囲は、満点を目標に9割以上の得点ができるようにする。模擬試験(1)からの対策の成果がでているかを確認する。弱点分野を明確にし、対策を立てて克服する。弱点克服の学習をGW期間での学習計画に反映させる。)
	31	23	5/1(土) 5/2(日) 5/5(水)	9:30~15:45 講義20回目 学科I(計画)3 医療施設/高齢者施設/商業施設/建築作品/計画全般/細部計画(2)
	32	24	5/8(土) 5/9(日) 5/12(水)	9:30~15:45 講義21回目 学科V(施工)4 張り石工事/タイル工事/左官工事/屋根および金属工事/ カーテンウォール/ガラス工事/内装工事/塗装工事/設備工事/改修工事
33	25	5/15(土) 5/16(日) 5/19(水)	9:30~15:45 講義22回目 学科IV(構造)6 構造設計の基礎/鉄筋コンクリート構造/鉄骨鉄筋コンクリート構造/建築材料	
34	26	5/22(土) 5/23(日) 5/26(水)	9:30~15:45 講義23回目 学科IV(構造)7 木質構造/基礎構造/建築材料	
ア ウ ッ ト 期	35	27	5/29(土) 5/30(日) 6/2(水)	8:30~18:30 模擬試験(3) (全範囲のインプットが終了した上での模試となるので、各項目の得点状況を検証し、模試結果を踏まえて、直前期に優先して学習すべき項目・内容を明確にして、得点力アップの学習を進める。)
	36	28	6/5(土) 6/6(日) 6/9(水)	9:30~15:45 実力テスト(学科I・II) (本年度の各テスト結果をもとに直前期に確認しておきたい内容を中心に作成した実力テストで得点力向上を図る。)
	37	29	6/12(土) 6/13(日) 6/16(水)	9:30~15:45 実力テスト(学科IV・V) (本年度の各テスト結果をもとに直前期に確認しておきたい内容を中心に作成した実力テストで得点力向上を図る。)
	37	29	6/19(土) 6/20(日) 6/23(水)	9:30~15:45 法規耐久講座 (厳選予想問題に取り組み、早く正確に法令集を引くトレーニングにより、法規満点を目指す。)
	38	30	6/26(土) 6/27(日) 6/30(水)	8:30~18:30 総合模擬試験 (これまでの学習の成果を確認し、最終調整を図る。学習優先順位を明確にして、残り時間で効率よく学習を進める。)

●講義科目の順番は、教室により、異なる場合があります(合格判定テスト、各模擬試験を除く)。

7/11(日)	学科本試験(予定:オリンピックを考慮して令和2年同様の想定です)
---------	----------------------------------

●試験制度の変更、講座内容強化などにより、講座日程および学習する内容・カリキュラムについては、変更となる場合があります。